

日本臨床検査専門医会

平成 26 年度第三回全国幹事会議事録

平成 26 年 11 月 22 日

## 日本臨床検査専門医会 平成 26 年度第三回全国幹事会議事録

開催日時：平成 26 年 11 月 22 日（土）11 時 00 分～12 時 00 分

開催場所：福岡国際会議場 401 会議室

出席者：佐守 友博会長，小柴 賢洋副会長，東條 尚子副会長，  
土屋 達行監事，高木 康監事  
菊池 春人，木村 聡，佐藤 麻子，佐藤 尚武，宮地 勇人，  
三宅 一徳 各常任幹事  
清水 力，五十嵐雅彦，村上 純子，谷 直人，河野 誠司，  
宮崎 彩子，藤原 久美，松永 彰，柳原 克紀 各全国幹事

欠席者：池田 均，米山 彰子 各常任幹事  
萱場 広之，上原 由紀，大谷 慎一，下 正宗，渡邊 卓，  
村田 哲也，和田 隆志，末広 寛，杉浦 哲朗 各全国幹事

事務局：市川 綾子（敬称略）

定刻、佐守友博会長挨拶の後、議長として佐守友博会長を満場一致で選任した。議長は議長席につき開会を宣したのち、議案の審議に入った。

### <審議事項>

#### 第一号議案 議事録署名人選任について

議長は本会の議事録署名人の選出を議場に諮ったところ満場一致をもって次のものを選任した。

議事録署名人 五十嵐雅彦，河野 誠司 各全国幹事

### <報告事項>

#### 1. 平成 26 年度中間決算報告

議長は三宅一徳庶務会計幹事より平成 26 年度中間会計報告（1 月 1 日から 10 月 31 日まで）について報告させた。収入においては会員会費の納入率が 74%と低く、支出では、本年度補正予算として計上したネットワークシステム開発費と要覧印刷代が未執行である点を除きほぼ予算案の通りであると説明がなされた。なお、中間決算報告については本議事録の末尾に添付する（資料 1）。

#### 1. 各委員会報告

##### ① 情報・出版委員会

宮地勇人委員長より LabCP 32 巻 1 号は「遺伝学的検査」を特集して 8 月に発行し、今年から信州大学 本田 孝行教授による R-CPC を毎号収載予定であることが報告され

た。また、32 巻 2 号は春季大会シンポジウム「バイオマーカーの進歩」を特集して発刊予定であることが報告された。JACLap News（編集主幹：増田亜希子委員）は会員の声」原稿の確保に難渋し今年度は3回の発刊に留まったことが報告された。対策として執筆者リスト作成と執筆依頼を事務局から行うこととなった。JACLap Wire は盛田俊介委員を編集主幹として順調に発行されている。「ラボ」臨床検査専門医のページは福地邦彦委員を編集主幹として、現シリーズ2年間の執筆予定は確定し、新シリーズを計画中であることが報告された。幹事各位にも執筆をお願いするのでお引き受けいただきたいとの要望があった。

## ② 教育研修委員会

菊池春人委員長より第2回常任幹事会議事録での報告以降は特にはないが、本学術集會中に委員会を開催予定であることが報告された。

## ③ 資格審査・会則改定委員会

池田 均委員長に代わり村上純子委員より、メール審議にて入会審査等を順調にすすめている旨の報告があった。

## ④ 広報委員会

木村 聡委員長より、広報活動の一環としてりんしょう犬さん着ぐるみ作製の提案を常任幹事会で行い、70～80 万円と製作料が高価なため臨床検査振興協議会で補助金も含めた作製の可否を検討いただいたことが報告された。佐守友博会長より臨床検査振興協議会広報委員会で検討し理事会に上程した結果、高額のため却下されたことが報告された。木村 聡委員長より広報委員会での他の提案として会員限定コンテンツ(ビデオ)の作成について審議の要望があり、審議事項六号議案として審議することとなった。

## ⑤ 渉外委員会

小柴賢洋委員長より第32回臨床検査振興セミナーを平成27年7月17日(金)に東京ガーデンパレスで開催予定であり、現時点では内容は未定であることが報告された。

## ⑥ 保険点数委員会

佐藤尚武委員長より日本臨床検査医学会とともに内保連における活動を行っているが、内保連においては内科系診療行為の技術料の算定についての議論が主体であることが報告された。また、臨床検査振興協議会からのアンケートに関しては日本臨床検査医学会と同内容での回答を行った。11月23日に日本臨床検査医学会と当会との合同委員会を開催して要望事項の検討を行い、12月10日に第一次提案書を提出、4月に領域別提案書の提出、内保連によるヒアリングを経て6月に提案書を厚労省に提出する予定であることが報告された。

### 3. 専門医会ネットワーク構築 WG 報告

河野 誠司全国幹事より専門医会ネットワークの構築状況について報告があった。本ネットワークは会員情報の管理と入会申し込みなども処理できるように計画しているが、最重要の機能は13の専門領域について質問と回答を行う機能である。各領域にリーダーを置き、適切な質問と回答についてはアーカイブするとともに、専門医としてのポイントを付与するような機能を予定していることが報告された。現在ワイヤーフレームの作成を終了しており、平成27年2月頃には暫定稼働の予定であることが併せて報告された。佐守友博会長より本システムによるポイント付与については専門医更新に必要な業務(診療)ポイントとして認定できる可能性があり、今後教育研修委員会の委員、日本臨床検査医学会専門医制度委員にワーキンググループに参加していただくことを検討したい旨の発言があった。

### 4. 「全国検査と健康展」進捗状況

佐藤 麻子常任幹事より日本臨床衛生検査技師会による「全国検査と健康展」での検査説明・健康相談についての本会からの出務状況について報告がなされた。本年度は19カ所でのべ39名の出務を予定しており、現在までの半数が実施された。すでに実施された会場では好評であった。また、問題点として、技師会からの依頼が直前であり、出務場所が大幅に増加したため短時間での派遣医師調整が困難であったこと、交通の便の悪い開催場所があったこと、採血を行うために臨時診療所として開設申請を行う際に当該保健所から全員分の医師免許証の現物の提出を求められるケースがあった、などの点が報告された。佐守友博会長より来年度は各地域の臨床検査医に広く協力をお願いしたい旨の発言があった。佐藤尚武常任幹事より専門医認定更新の要件に「地域連携」があるが、この業務への参加を評価するよう検討してはどうかとの提案があった。

### 5. 第25回春季大会について

三宅一徳庶務会計幹事より第25回日本臨床検査専門医会春季大会は松尾収二先生を大会長として2015年6月27日～28日に東大寺総合文化センター金鐘ホールで開催予定であることが報告された。

### 6. 第26回春季大会について

三宅一徳庶務会計幹事より第26回日本臨床検査専門医会春季大会は杉浦哲朗先生を大会長として2016年3月25日～26日ホテル日航高知、高知市文化プラザかるぽーとを会場として開催予定であることが報告された。宮地勇人常任幹事より開催日程がASCPaLMと重なるとの指摘があったが、佐守友博会長より事前に日程が判明していればできるだけ重複を避けることが望ましいが、今回は大会長のご都合があり、この日程での開催ですすめていただくこととしたい旨の発言があった。

## 7. 日本臨床検査医学会特別例会について

河野 誠司全国幹事より医学会総会時に熊谷俊一 元副会長を例会長として開催される第 10 回日本臨床検査医学会特別例会について報告がなされた。本例会は 2015 年 4 月 13 日にグランドプリンスホテル京都を会場として開催予定であり、多くの会員の参加をいただきたい旨の案内がなされた。

### <審議事項>

#### 第二号議案 「検体測定室」従事者に対する研修会：技師会との共催について

佐守友博会長より、常任幹事会での討議では「検体測定室」についてはほとんどの常任幹事が反対の立場であり、本会としてもその旨のステートメントを公開する予定であるが、研修会については実施可とする決議を得たことが報告された。しかし、厚労省担当者が「検体測定室」の現地調査を実施したところ、認可要件とは異なる運用形態が確認された事例があり、現在厚労省による現状のアンケート調査（厚労省ホームページ参照）が実施されている。このため、その結果に基づく研修内容の調整を行う予定としていることが報告された。全国幹事会として研修会共催の可否を再度審議した結果、可が多数となり総会でも可決されれば研修会を共催することにした。

#### 第三号議案 会則改定について

三宅一徳庶務会計幹事より委員会活動の継続性担保を目的として会則第 22 条 3 を「委員長および委員の任期は 2 年とし、連続して 2 期を超えてその任に留まることはできない。ただし、会長が、継続の必要性があると認めた委員長、委員についてはこの限りではないが、継続した場合でも連続しての任期は 8 年を超えない。」

と改訂したが、会員より「委員会委員長は幹事が担当しており、2 期を越えて委員長に就任した場合、幹事任期規定に反することとならないか」との指摘があり、会則改定委員会で審議をお願いしたことが報告された。その結果、池田 均資格審査・会則改定委員会委員長より「2 期を越えて継続した委員長は幹事とならず、幹事会にはオブザーバーとして参加する」との答申があったことが報告された。これに従えば幹事任期との齟齬は生じないため会則の改定が不要であることが説明され、審議の結果承認された。

#### 第四号議案 名誉会員・有功会員について

三宅一徳庶務会計幹事より名誉会員・有功会員として推薦するにあたり、会費長期未納者の取扱いについて資格審査・会則改定委員会で検討いただき、池田 均委員長より「3 年または 5 年間未納の場合、名誉会員・有功会員の候補者であることを通知した上、再度納入を促し、納入された場合のみ推薦する」との答申があったことが報告された。審議の結果、名誉会員・有効会員候補者となる時、直近 3 年間の会費納入があることを推薦条件として運用することが承認された。

上記に基づき、本年度は以下の会員を名誉会員・有功会員として推薦することが承認された。

名誉会員

池田 齊先生                      小野 順子先生  
小林 晏先生

有功会員

岡村 一博先生                      片山 正一先生  
勝山 努先生                      佐々木 毅先生  
佐藤 豊二先生                      松本 一仁先生  
三輪 淳夫先生                      若木 邦彦先生

第五号議案 平成 27 年度予算案について

三宅一徳庶務会計幹事より平成 27 年度予算案(参考資料)について説明がなされた。平成 26 年度は専門医ネットワーク開発費を補正予算として計上したため、単年度予算として赤字予算となっているが、ネットワーク開発費、要覧印刷代の 2 つが平成 27 年度にずれ込むため、平成 27 年度も単年度赤字予算となることが報告された。これについて高木 康監事より補正予算での赤字はやむを得ないが、当初から赤字予算とすることは監事として容認できないとの発言があり、①広告収入は初めから減額するのではなく、執行部で確保すべく努力していただきたい、②事業経費の機械的なずれ込みは行わず、必要なものを当該年度で執行する、③単年度収支はバランスした計画とし、必要な事業経費については特別会計利用も検討する、等の指摘があり、この指摘に基づき執行部で再度予算案を検討し、総会に提出することとなった(資料 2)。

第六号議案 その他

木村 聡広報委員会委員長より会員向けビデオコンテンツ作成の提案があり、その実現に向けてメーカー、日本臨床衛生検査技師会、本会幹事の協力を仰ぐことについて審議依頼があった。製作者に依頼した場合、かなりの費用が必要となることが予測されるため、広報委員会で具体的な内容と必要な予算を検討いただき、再度幹事会で検討することに決した。

以上をもって全議案の審議並びに報告を終了したので、議長は閉会を宣し解散した。

議事録署名人

平成 27年 2月 9日

河野 誠 司

平成 27年 2月 3日

五十嵐 雅 彦

## 平成26年度中間決算報告(平成26年1月1日~10月31日)

資料1

26年		項目	予算額	中間決算額	予算と決算の差
収入欄	入金金額	会員会費	6,670,000	4,943,000	-1,727,000
		賛助会員会費	3,900,000	4,000,000	100,000
		雑収入	0	0	0
		小計	10,570,000	8,943,000	-1,627,000
	その他入金	広告収入	400,000	131,626	-268,374
		教育セミナー参加費	500,000	370,000	-130,000
		生涯教育講演会参加費	100,000	96,000	-4,000
		振興セミナー参加費	100,000	144,000	44,000
		利息	15,000	2,300	-12,700
		小計	1,115,000	743,926	-371,074
	入金合計	11,685,000	9,686,926	-1,998,074	
支出欄	庶務経費	事務局雑費	150,000	95,925	54,075
		通信費(事務局)	170,000	95,060	74,940
		人件費	1,400,000	970,300	429,700
		FAX使用料	60,000	48,330	11,670
		会員登録	10,000	0	10,000
		事務所維持費	1,700,000	1,421,014	278,986
		設備費	150,000	80,460	69,540
		小計	3,640,000	2,711,089	928,911
	事業経費	印刷代	2,000,000	1,114,287	885,713
		要覧印刷代	550,000	0	550,000
		通信費	1,000,000	397,104	602,896
		春季大会補助金	500,000	500,000	0
		臨床検査振興セミナー費	900,000	804,744	95,256
		教育セミナー費	850,000	563,951	286,049
		会議費	1,000,000	653,666	346,334
		交通費	70,000	57,550	12,450
		宿泊費	20,000	10,000	10,000
		原稿料	100,000	0	100,000
		専門医ネットワーク開発費	1,270,000	0	1,270,000
		HP維持費	170,000	128,498	41,502
		JCCLS会費	50,000	50,000	0
	WASPALM会費	45,000	49,516	-4,516	
	臨床検査振興協議会	300,000	300,000	0	
	内保連	100,000	0	100,000	
	予備費	390,000	0	390,000	
		小計	9,315,000	4,629,316	4,685,684
		出金合計	12,955,000	7,340,405	5,614,595
	収支	-1,270,000	2,346,521		



平成 27 年度予算案(修正後)

資料2

		項 目	平成 26 年度予算額	平成 27 年度予算案	
収入	会費	会員会費	6,670,000	6,740,000	
		賛助会員会費	3,900,000	4,000,000	
		<b>小 計</b>	<b>10,570,000</b>	<b>10,740,000</b>	
	その他	広告収入	400,000	400,000	
		教育セミナー参加費	500,000	400,000	
		生涯教育講演会参加費	100,000	100,000	
		振興セミナー参加費	100,000	100,000	
		利息	15,000	15,000	
		<b>小 計</b>	<b>1,115,000</b>	<b>1,015,000</b>	
	<b>収入合計</b>		<b>11,685,000</b>	<b>11,755,000</b>	
支出	庶務 経費	事務局雑費	150,000	150,000	
		通信費(事務局)	170,000	170,000	
		人件費	1,400,000	1,400,000	
		FAX 使用料	60,000	60,000	
		会員登録	10,000	0	
		事務所維持費	1,700,000	1,700,000	
		設備費	150,000	150,000	
		<b>小 計</b>	<b>3,640,000</b>	<b>3,630,000</b>	
	事業 経費	印刷代	2,000,000	2,000,000	
		要覧印刷代	550,000	550,000	
		通信費	1,000,000	800,000	
		春季大会補助金	500,000	500,000	
		臨床検査振興セミナー費	900,000	850,000	
		教育セミナー費	850,000	750,000	
		会議費	1,000,000	1,000,000	
		交通費	70,000	70,000	
		宿泊費	20,000	20,000	
		原稿料	100,000	100,000	
		専門医ネットワーク開発費	1,270,000	635,000	
		HP 維持費	170,000	170,000	
		JCCLS 会費	50,000	50,000	
		WASPALM 会費	45,000	55,000	
		臨床検査振興協議会	300,000	300,000	
		内保連	100,000	200,000	
		予備費	390,000	75,000	
		<b>小 計</b>	<b>9,315,000</b>	<b>8,125,000</b>	
		<b>支出合計</b>		<b>12,955,000</b>	<b>11,755,000</b>
		<b>年度収支</b>		<b>-1,270,000</b>	<b>0</b>

平成 27 年度予算案

		項 目	平成 26 年度予算額	平成 27 年度予算案	
収入	会費	会員会費	6,670,000	6,740,000	
		賛助会員会費	3,900,000	4,000,000	
		<b>小 計</b>	<b>10,570,000</b>	<b>10,740,000</b>	
	その他	広告収入	400,000	200,000	
		教育セミナー参加費	500,000	400,000	
		生涯教育講演会参加費	100,000	100,000	
		振興セミナー参加費	100,000	100,000	
		利息	15,000	15,000	
		<b>小 計</b>	<b>1,115,000</b>	<b>815,000</b>	
	<b>収入合計</b>		<b>11,685,000</b>	<b>11,555,000</b>	
支出	庶務経費	事務局雑費	150,000	150,000	
		通信費(事務局)	170,000	170,000	
		人件費	1,400,000	1,400,000	
		FAX 使用料	60,000	60,000	
		会員登録	10,000	0	
		事務所維持費	1,700,000	1,700,000	
		設備費	150,000	150,000	
		<b>小 計</b>	<b>3,640,000</b>	<b>3,630,000</b>	
	事業経費	印刷代	2,000,000	2,000,000	
		要覧印刷代	550,000	550,000	
		通信費	1,000,000	800,000	
		春季大会補助金	500,000	500,000	
		臨床検査振興セミナー費	900,000	850,000	
		教育セミナー費	850,000	750,000	
		会議費	1,000,000	1,000,000	
		交通費	70,000	70,000	
		宿泊費	20,000	20,000	
		原稿料	100,000	100,000	
		専門医ネットワーク開発費	1,270,000	1,270,000	
		HP 維持費	170,000	170,000	
		JCCLS 会費	50,000	50,000	
		WASPALM 会費	45,000	55,000	
		臨床検査振興協議会	300,000	300,000	
		内保連	100,000	200,000	
		予備費	390,000	50,000	
		<b>小 計</b>	<b>9,315,000</b>	<b>8,735,000</b>	
		<b>支出合計</b>		<b>12,955,000</b>	<b>12,365,000</b>
		<b>年度収支</b>		<b>-1,270,000</b>	<b>-810,000</b>